



独立行政法人国立高等専門学校機構

木更津工業高等専門学校

National Institute of Technology, Kisarazu College

平成 27 年 2 月 20 日

千葉工業大学
木更津工業高等専門学校

千葉工業大学と木更津工業高等専門学校が「包括的な連携に関する協定」を締結

千葉工業大学と独立行政法人国立高等専門学校機構木更津工業高等専門学校(以下「木更津工業高等専門学校」という。)は、「包括的な連携に関する協定」を締結致します。

今回、共に千葉県下にある千葉工業大学と木更津工業高等専門学校が、地域における有為な工科系人材の育成を目的として、教育・研究活動全般に係る包括的な連携に関する締結式を行います。今後、両者は一体となって、次代を担う人材に共通して求められる知見・資質の向上や、国際社会で活躍する人材の育成を推進して参ります。

千葉工業大学(千葉県習志野市・学長 小宮一仁)は建学の理念を「世界文化に技術で貢献する」として、最先端技術開発、グローバル化推進、教育改革、研究の活性化などを進めています。一方、木更津工業高等専門学校(千葉県木更津市・学校長 前野一夫)は「人間形成・専門の科学技術の修得・心身の鍛錬」を教育方針として、創造性豊かな人材の育成を推進しています。

今回、千葉工業大学が掲げる理念、そして木更津工業高等専門学校の理念の方向性が一致し、これからの日本社会の中核を支える工科系人材に共通して求められる資質の向上、国際社会に通用する人材の育成を推進することで合意し、2月24日(火)に包括連携協定に関する締結式を行います。

【提携の主な内容】

- ・ 学生の受入れ
- ・ 教職員、研究者及び学生の交流
- ・ 共同研究
- ・ 研究施設、設備の相互利用
- ・ 研究資料、刊行物及び研究情報の交換
- ・ 社会貢献活動
- ・ その他両者が必要と認める事項

【締結式概要】

日時：2015年2月24日(火) 11:00～12:00

場所：千葉工業大学 1号館2階 役員会議室

住所：習志野市津田沼2-17-1

タイムスケジュール

10:30 プレス受付

11:00 開式／両校参加者紹介と挨拶

11:10 趣旨・経緯説明

11:20 締結式

11:30 記者会見／質疑応答

【参加予定者】

千葉工業大学

学 長 小宮 一仁

学長補佐・工学部長 大川 茂樹 (未来ロボティクス学科 教授)

学務部長 小出 範雄

学務課長 土手内 徹

木更津工業高等専門学校

学校長 前野 一夫

副校長 (教務担当) 大澤 寛 (電気電子工学科 教授)

総務課長 佐藤 勤

総務課 正木 昭弘 (総務企画担当補佐)

【問い合わせ先】

千葉工業大学

学務部学務課 小出(こいで)・土手内 (どてうち)

TEL: 047-478-0237 FAX: 047-478-3344

e-mail: gakumu-stf@p.chibakoudai.jp

木更津工業高等専門学校

総務課 佐藤

TEL: 0438-30-4004 FAX: 0438-98-5717

e-mail: askacho@a.kisarazu.ac.jp

【ご参考】

【千葉工業大学について】

千葉工業大学は、1942年（昭和17年）、欧米に負けない科学技術教育・研究の場をめざして誕生し、日本の私立工業大学として最も長い歴史を持っています。現在、工学部6学科、情報科学部2学科、社会システム科学部3学科、大学院工学研究科、情報科学研究科、社会システム科学研究科という工業大学として有数の規模を誇り、約10,000人の学生が学んでいます。

近年では、福島第一原子力発電所の事故対応で、同大学開発の災害対応ロボット「Quince」が国産ロボットとして初めて原発建屋内に投入されるなど、その優れた技術力は国内外からも注目を集めています。2012年（平成24年）には創立70周年を節目に、最先端の科学技術を広く発信する「東京スカイツリータウンキャンパス」を、2014年（平成26年）には更にスペースを拡大し、新たに「東京スカイツリータウンキャンパス Area II（惑星探査ゾーン）」をオープンしました。

同大学では、創立時より掲げてきた「世界文化に技術で貢献する」という建学の精神に基づく人材を育成するために、津田沼と新習志野にある2つのキャンパスに最新鋭の情報システム環境を整備し、また、常に世界文化に学理と技術で貢献する大学をめざしてグローバル化を推進しています。

所在地 千葉県習志野市津田沼 2丁目 17-1

設立 1942年（昭和17年）

学長 小宮 一仁

URL <http://www.it-chiba.ac.jp/>

【木更津工業高等専門学校】

木更津工業高等専門学校は、1967年（昭和42年）創立。機械、電気電子、電子制御、情報、環境都市の準学士課程5学科と、機械・電子システム工学、制御・情報システム工学、環境建設工学の3専攻をもつ専攻科があり、それぞれ特色のある授業を行っています。

平成25年度には教育研究用設備の更新・新規導入が進み、工学系研究教育環境の一層の充実が実現しました。国際交流においては工業英語に対する積極的な取り組みをベースにして、外国の大学等との協定に基づき、台湾やドイツなどの海外研修に参加する機会もあります。特にドイツに関しては、我が国でも初めての高専認定校として、ドイツ外務省のプロジェクト「パートナーシューレ（学校）」PASCH活動に積極的に取り組んでおり、国際的な活動経験を通して一人一人の可能性を広げることができます。また、本校では社会貢献の一環として企業との共同研究を積極的に進めるとともに、インターンシップの実施などにより実践的な教育を行っています。

所在地 千葉県木更津市清見台東 2-11-1

創立 1967年（昭和42年）

校長 前野 一夫

URL <http://www.kisarazu.ac.jp/>